



止めよう！ガザへの虐殺戦争 戦争反対

今、ガザで非戦闘員（多くは女性や子ども）の命が奪われています。直ちに停戦のための声を上げましょう。「台湾有事」もしく、戦争となれば、私たちの経済、生活、自由、権利をも破壊され、積み上げてきた民主主義も破壊されます。いまこそ、声をあげ、武力によらない解決を進めましょう。

方法があります。憲法9条に基づく平和外交を進めましょう。

憲法9条

- ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

憲法9条は、平和維持の基本

東日本大震災から12年、福島を忘れるな！

憲法9条を無視し 軍拡に走る岸田内閣

憲法9条の非武装こそ世界を平和にする道です。抑止論は軍拡にしかありません。そもそも「中国敵視」の根拠はありません。アメリカに引きずられた台湾有事ではなく、日中友好条約に基づく両国の外交により平和を維持しましょう。



日本に原発は要らない 汚染水海洋放出以外の選択を

4月26日に衆院経産委員会で、最長60年の運転延長を可決しました。地震の多い日本に原発は不要です。福島の実情を忘れず、脱原発を進めましょう。汚染水海洋放出も中止し、関係者、近隣諸国が納得のいく方法にしましょう。



自民党の裏金政治を 終焉させましょう

自民党の「裏金政治」が芽づる式に明らかになっています。日本の社会保障制度が貧弱なため、物価値上げが国民生活を直撃しています。裏金政治家は自分たちの欲望を優先しています。声を上げ、私たちが政治を変えましょう。



戦争反対 ガザ虐殺の「声」をあげよう！ 即時停戦

イスラエルのガザへの攻撃は7日間の休戦が終わり、ガザ全域へ拡大しています。既に21,672人の死者（7割は女性と子ども）、負傷者56,165人、9,000人以上の子どもが手足の切断を余儀なくされています。建物も破壊され、人口の85%の190万人が住む家を追われて



朝日新聞より

おり避難先などない状況です。

アメリカがイスラエルの攻撃を容認する中で世界的に失望が広がっていますが、大量虐殺を許さないことは国際社会の課題であり、即時停戦の実現のため声を上げていきましょう。

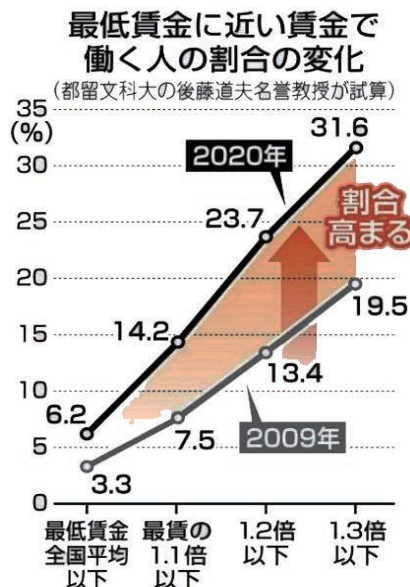
イスラエルとパレスチナの紛争は、歴史的背景があり、今回の紛争が10月7日の「人質」から始まっているわけでないことも明らかになっています。そして武力で平和が実現しないことも明らかです。日本には「平和憲法」があります。日本はアメリカに追従するのではなく、憲法9条に基づき堂々と平和外交を進めるときです。岸田政権の「裏金政治」ではできません。



朝日新聞より
ガザ地区中部のマガジ難民キャンプで25日、攻撃があった現場に集まる人々＝ロイター

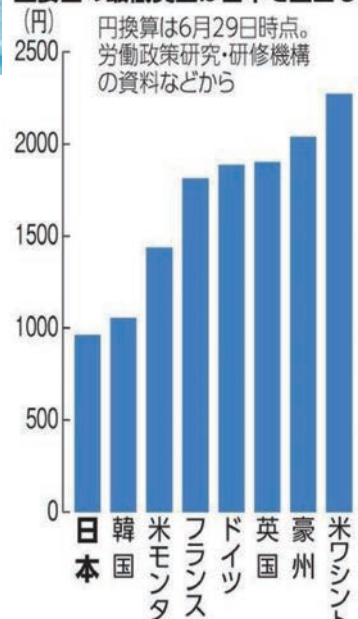
企業内身分差別を禁止させましょう

労働者の賃金は上がらず、物価だけが上がっている。既に、最低賃金の1.3倍までの労働者が3割を超えています。このことは、最低賃金を上げなければ、労働者の生活が良くなることを示して



います。しかも、世界の最低賃金では、2000円を超える国が存在する中で、日本の最低賃金は1000円にも届いていません。ただちに全国一律1500円にする必要があります。同時に、賃金低下の主要因が、非正規雇用労働者の拡大が原因であり、企業内身分差別と言える雇用形態差別を禁止することが労働者の生活改善となります。雇用不安・低賃金状態に置かれている労働者の闘いを支援し、当たり前の要求である「働き続けられ、生活できる労働条件」を求めていきましょう。

主要国の最低賃金は日本を上回る



ユニオン平和

平和
人権
環境

働き、生活できる労働条件を獲得しよう

東京都千代田区神田司町 2-15-9 武蔵野ビル 労働相談室気付
TEL 070-6576-2071 FAX 03-5577-7263
http://unionpeace.main.jp e-mail info@unionpeace.main.jp